

報 會

# むすび

第28号

平成16年3月吉日

● 発行所 ●  
栃木県青年神職むすび会  
広 報 委 員 会

● 発行人 ●  
菱 沼 至 広

● 印刷所 ●  
伴印刷株式会社

親睦と自己研鑽

本来の目的へ

立ち返ろう。



## 目次

会長挨拶	1
曹洞宗僧侶との会談	2
親睦委員会会員家族親睦会レポート	3
研修委員会事業報告	4
事業委員会取扱物品案内	5
広報委員会アンケート「ご存知ですか？」結果	6
会員神社紹介	8
事業報告	9
役員・幹事・正副委員長名簿	10
新入会員紹介	11
退会者・ご結婚・ご誕生	12
広告協賛者一覧	12



# 会長挨拶

栃木県青年神職むすび会

会長 菱 沼 至 広

創立四十周年を期に、もう一度むすび会発足当初の活動意義を見直し、若手神職の親睦と自己研鑽という本来の目的に立ち返ってみようという試みで始まった活動も、今年で二年目を迎えます。当初は各委員会とも何をすれば良いか試行錯誤の中での出でしたが、次第に各々が委員長を中心として独自の活動をするようになり、この一年を自分なりに振り返ってみれば、まだ満足とは行かないものの内容の濃い有意義な活動を行なうことができた一年であったと思います。

二年目の今年は事業委員会地道な努力が実を結んで、ここ数年の懸案であった栃木県内

の神社ガイドブックが、発刊の運びとなります。この本は栃木県内に御鎮座されている神社や御祭りを解りやすく紹介する事で、其々の神社の氏子さんたちにも、自分たちの住んでいる町にもこんな立派な神社があるという事、日頃何気なく御参りをしてきた神社にもすばらしい歴史や伝説が残されているんだという事を広く知って頂きたかったという事と、本来の意味を忘れて、段々と昔の賑わいが消えてしまった御祭りにもう一度元気を取り戻して欲しいという願いから、事業委員会のメンバーが中心となって編修を重ねてまいりました。

今後はこの本を大いに御利用

頂き、氏子さん方への啓蒙活動の御役に立てればと思っております。事業委員会では、他にアルミ製の絵馬掛や掲示板、提灯立て等の販売も行っておりますが、これは現行の予算ではむすび会の活動も限られてしまい、会員が神青協関係等で他県へ出向した際も、会として何の補助もしてあげることが出来ておりません。会の代表として出席してもらおうわけですから、せめて交通費の一部でも助成してあげられるようになればとの思いから、事業展開を始めたわけでございます。各宮司様にはその点をよく御理解頂き、何卒御用命を頂きたく御願ひ申し上げます。

その他にも昨年は雅楽の講習

会や、家相学の研究、他宗教との交流の一環としての曹洞宗の御坊さんたちとの懇談会、定期的な野球の試合や家族釣り大会等、様々な活動を通して会員相互の親睦と研鑽を図ってまいりました。

これからも各委員会が主体となつて、むすび会にしか出来ない事、むすび会だからこそできる事をどんどん行っていきたいと思ひます。そしてこの先五十年、六十年と続くこのむすび会を、しっかりと骨太の会にしたいと思ひます。諸先輩方には今後益々御協力を仰ぐ機会が多くなるかと思ひますが、何卒深い御理解を頂き、御指導の程宜しく御願ひ申し上げます。

# 曹洞宗僧侶との会談

温泉神社

禰宜 人見 文治

私的な事ながら私と曹洞宗泉溪寺住職の山本能人氏とは、高校一年生の時同じクラスで学びました。卒業後の進路等々は知らずにおりましたが、人づてに「彼は僧侶になつている」と教えられ、その後彼の奉職するお寺を訪ねてお互いの近況や仕事の話をしました。

そこで、二人だけでなく同じ仲間の人達を集めて意見交換出来たらもつと幅の広い実り多き話が出来るとは思いません。思い、具体的に実現に向けて進めて参りました。同じ宗教者でも、なかなか相対してお互いの世界について話をする機会には恵まれないものでしたが、双方の会の理解により宇都宮二荒山神社に於いて奇しくも「世界平和祈念日」に会談が実現致しました。

会談はまず自己紹介をし、



お互いの階級や制度の説明をしながら話しが始まりました。初対面の緊張や相手が僧侶

と云うこともあって、一部の人のだけ会話をして周りはオプザーバー的な感じがありました。時間が追う毎に貴重な意見交換が出来たと思われれます。

神道と似たところ、仏教ならではの教えや思考、考えさせられたり驚かされたりした事が多々ありました。又、お葬式や法事のお布施（葬儀奉仕料）について聞くと各地区によって多少異なることでしたが、生前のお寺とのお付き合いを考慮し施主との相談の上、決めているそうです。

会談の中で教育問題・青少年の犯罪等次世代を担う子供達の話となりました。

あらゆる物事には正解があり実証できない物は迷信で無意味という教育のもとでは、宗教は人を惑わす物でしかないという観念。戦後五十年の教育の結果が神仏をも恐れぬモラルの欠如した日本人をつくり出し青少年の犯罪が盛んに報道され、ついには「なぜ人は人を殺してはいけないのか？」と云う、あたりまえの事を説かなければいけない悲しい時代になつてしまったと話しました。



緊張して始まった会談も気がつけば話題は無限に広がって行く感じでしたが、予定の二時間余りの時が過ぎ第一回の会談は終了となりました。

次回は、より多くの会員に参加して頂き、神明奉仕の糧になればと思つていきます。

最後になりましたが、今回の会談実現に関して御協力頂きました関係者各位に深く感謝いたします。

# 会員家族親睦

## 魚釣り・バーベキュー会

### 親睦委員会

平成十五年八月十八日藤原町上三依のナラ入沢溪流釣りキャンプ場において、むすび会会員家族親睦魚釣り・バーベキュー会を開催しました。

当日はあいにくの空模様で、小雨の降る中会員家族三十三名の参加が

あり、各会員は釣りやレクリエーション等で家族の親睦を深めました。

この魚は溪流だけあって、虹鱒の他にも岩魚や山女魚が釣れるので皆さんが喜んでくれました。

つり方は餌釣りが主でしたが、中にはルアーフィッシングやフライフィッシングをする会員もいました。



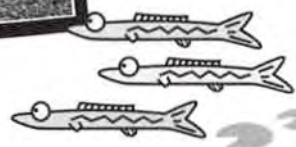
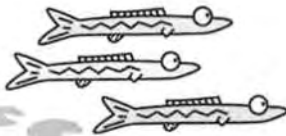
又、雨の中でも小さな子供等が飽きない様五十畳程の広さのレストハウスを借り、ゴムボールや子供向けのパドミントン等を用意したので、子供達同士で仲良く遊んでいました。

お昼は釣った魚の塩焼きや刺身その他、焼そばを焼きながらの楽しい食事になりました。

今回は、雨の中での行事になってしまいましたが、天気

がよければ掴み取りや水遊びができる所なので、次回はそれも併せて企画したいと思います。

最後にご参加頂きました会員各位、ご家族の皆様には厚く御礼申し上げます。また来年もご参加下さいます様お願致します。



# 研修委員会事業報告

## 研修委員会

本年度の研修委員会では「雅楽勉強会」、「家相学の成り立ちと吉凶判断」「御田植祭、抜穂祭」を柱に事業を進めて参りました。

むすび会では「雅楽チャリティーコンサート」を主催し、今年度で二回目になります。このコンサートを拝聴したむすび会会員の中から、奉職する神社での演奏や、自分自身の楽しみのため自らが楽器を持って演奏したいとの声寄せられました。そこで当委員会では、雅楽の練習と会員間の交流を目的に練習会を企画いたしました。十分な練習時間を取ることは出来ませ

んでしたが、練習会を機に奉職神社や自宅で練習する会員も増え、成果を残す事が出来ました。



「家相学の成り立ちと吉凶判断」では十二月二日、講師に栃木県埋蔵文化財センターの篠原祐一先生を迎え、講習会を開催しました。書店に溢れる家相本に惑わされず家相についての助言をしたり、家相の基本の部分の検証する事を目的としました。篠原先生は家相の基となった、易や陰陽道にも造詣が深く、家相本を使わずに、五行や陰陽道を考え方の基礎に講演を頂きました。

さて、本会では神宮の初穂曳きに奉獻する「イセヒカリ」の稲穂を、本会会員である滝口氏のご実家の水田をお借りして栽培しております。研修委員会では春の御田植祭、秋の抜穂祭の設営をいたしました。日照不足の影響で収穫が遅れましたが、滝口氏の影響で御尊父のお力添えにより立派な稲穂を収穫できました。



抜穂祭では沢山の会員にご参列いただき、皆で手刈りにより稲穂を刈り取りました。農作業の一端に触れられた貴重な体験でした。来年は祭祀の奉仕のみならず、稲作全般にも携わりたいと感じました。

会員、関係の皆様のご参加、御協力を頂き有り難うございました。

# アルミ工房



① 提灯台  
一台 ¥100,000

H2260 W760 D650  
提灯吊り巾 1100



② 燈籠  
¥200,000

H2100 W640 D790



③ 絵馬掛  
¥110,000

H2100 W1825 D800  
片掛 35箇所



④ 掲示板(ガラス)  
¥135,000

※上記の写真は規格外の寸法です。  
H2200 W1825 D800  
掲示寸法 H900 W1800



⑤ 大口ポスト  
¥55,000

H500 W700 D600  
ポスト口 330



⑥ ライト付ポスト  
¥70,000

H700 W700 D600  
夜は外灯に...

規格外の寸法につきましては御相談に応じます！

上記の価格には消費税・運送料・工事費は含まれておりません！

## 御注文お問い合わせは

〒320-0015 栃木県宇都宮市八幡台14-24 栃木県神社庁内

栃木県青年神職むすび会 堀口宛

TEL 028-625-2011 FAX 028-624-3217

## 栃木県青年神職むすび会事業品 注文書

発注人様	事業品	数量	金額
御芳名	① 提灯台 (一台100,000円)	台	円
	② 燈籠 (200,000円)	本	円
御住所 〒	③ 絵馬掛 (110,000円)	台	円
	④ 掲示板 (135,000円)	台	円
TEL	⑤ 大口ポスト (55,000円)	本	円
FAX	⑥ ライト付ポスト (70,000円)	本	円
	合計		円

# アンケート「ご存知ですか？」結果

## 広報委員会

### 【実施期間】

平成十五年十一月一日～  
平成十六年二月二十九日

### 【実施神社】

むすび会会員神社

### 【有効回答数】

一四一二

男性 六九八  
女性 七一四

### 《内訳》

#### A 大正生

男 四三  
女 二八

#### B 昭和元年

男 一七三  
女 一三五

#### C 昭和二十一年

男 一五九  
女 一一〇

#### D 昭和三十一年

男 一一一  
女 一一八

#### E 昭和四十一年

男 一〇七  
女 一三七

#### F 昭和四一年

男 六七  
女 一三八

#### G 平成元年

男 二八  
女 三八

### 【認識率】

問一、八〇%

A	八九%
B	八八%
C	八九%
D	七九%
E	七三%
F	六八%
G	六二%

問二、九一%

A	九六%
B	九七%
C	九五%
D	九六%
E	八八%
F	八〇%
G	五六%

問三、六八%

A	八〇%
B	七八%
C	七八%
D	七一%
E	六一%
F	四二%
G	二四%

問四、七四%

A	八三%
B	七九%
C	七五%
D	七六%
E	七〇%
F	七二%
G	四四%

問五、二七%

A	四二%
B	三〇%
C	二九%
D	二三%
E	二五%
F	二八%
G	一一%

問六、三五%

A	四四%
B	四九%
C	四〇%
D	二三%
E	二八%
F	二二%
G	四二%

問七、四〇%

A	四〇%
B	五〇%
C	三八%
D	三九%
E	三四%
F	四三%
G	二四%



【支部別設問毎の認識率】

問八、三二%

A	四一%
B	三九%
C	三三%
D	三二%
E	二六%
F	二七%
G	三二%

問一

宇河	八三%
芳賀	七六%
塩谷	六六%
南・北那須	九二%
上都賀	八二%
下都賀	七〇%
安佐・足利	一〇〇%

問二

宇河	九二%
芳賀	八七%
塩谷	八八%
南・北那須	九二%
上都賀	九三%
下都賀	七八%
安佐・足利	一〇〇%

問三

宇河	六五%
芳賀	五六%
塩谷	六四%
南・北那須	七五%
上都賀	八〇%
下都賀	四七%
安佐・足利	五三%

問四

宇河	七六%
芳賀	五六%
塩谷	六一%
南・北那須	七五%
上都賀	七八%
下都賀	七三%
安佐・足利	三三%

問五

宇河	二四%
芳賀	二八%
塩谷	一九%
南・北那須	三三%
上都賀	二八%
下都賀	三〇%
安佐・足利	一〇〇%

問六

宇河	二九%
芳賀	二五%
塩谷	二二%
南・北那須	四二%
上都賀	四〇%
下都賀	四五%
安佐・足利	五三%

問七

宇河	三九%
芳賀	三七%
塩谷	二四%
南・北那須	七五%
上都賀	四一%
下都賀	四四%
安佐・足利	八〇%

問八

宇河	三〇%
芳賀	二一%
塩谷	十六%
南・北那須	三三%
上都賀	三九%
下都賀	三〇%
安佐・足利	二七%

【特記事項】

①問五、七五三祝いの設問  
七歳は女の子(帯解き)、  
五歳は男の子(袴着)、三  
歳は女の子との認識が強  
く、三歳の髪置きが男女  
共に対象となる事が、あ  
まり知られていない。

②問八、忌服の設問

地域も関係するであろう  
が、「一年」若しくは「わか  
らない」との回答が約六割  
となつている。多いと捉え  
るか、意外に少なかったと  
捉えるか。



# 会員神社紹介

## 須賀神社

権禰宜 沼部博成

【名称】

須賀神社

【鎮座地】

小山市宮本町一―二―四

【祭神】

素盞鳴命

大己貴命

誉田別命

【由緒・沿革】

天慶の乱に際し、藤原秀郷公は日夜素盞鳴命に戦勝を祈願し、ついに将門の首級を得ることが出来たので、天慶三年(九四〇)四月、京都の祇園社(八坂神社)から、御分霊を勧請してまつたのが、当社の創祀である。当初は小山の字北山(現在の中久喜地内)にまつられたが、小山城の築城に際し、城の鎮守とも仰がれ、平治年間(一一五九〜六〇)に現社地に遷座された。以来、小山六十六郷(小山市全域に野木町、国分寺町、下石橋、小田林地区

を含む地域)の総鎮守と仰がれる。

徳川家康公は、慶長五年(一六〇〇)七月、当社境内にて小山評定(軍議)を開き、参籠して関が原の戦勝を祈願し、後に祈願成就したことにより、その報賽に喜沢、立木、下石塚などの地内から、五十一石余の社領を寄進し、うち喜沢地内の十五石を朱印地とした。その朱印状は市指定の文化財で、社蔵されている。また、徳川家康公の崇拝神社なる故をもつて、万治元年(一六五八)に、日光東照宮を造営した職人によつて奉製された朱神輿(あかみこし)が、当神社に奉納された。(県指定文化財)

社家には沼部、大木、兵庫の各家が、神子(みこ)には高橋家が仕えていたが、沼部家以外は、明治時代に絶えた。昭和初期には、氏子崇敬者

の奉賛によつて、本殿、神輿殿、直会殿、大鳥居、手水舎、社務所などの造営事業がなされた。のち、昭和五十七年には、新たに社務所、参集殿を併合した須賀神社会館が竣工し、諸行事や神前結婚式場として利用されている。

平成二年四月には、創建一〇五〇年式年大祭を斎行し、これを記念して神門廻廊造営奉賛会が設立され、同年五月、木曾檜造りの神門廻廊が竣工した(写真)。続いて、御社殿、玉垣、末社、神楽殿等の修築ならびに末社八雲神社他の造営事業を施工し、十一年三月に竣工した。

旧小山六十六郷を始め、広く県内外からの参拝祈願も多く、初宮詣、交通安全、厄除、商売繁盛、学業成就、工事安全、家内安全、その他広く厚い崇敬を受けている。



崇敬者は、

# 平成十五年度 栃木県青年神職むすび会事業報告

四月 八日 定例総会 (宇)二荒山神社

四月二一日 第一回神青協一都七県協議会定例会議 (都)神社庁

四月二四日 第五回神道青年全国協議会定例総会 神社本庁

参加者：・・菱沼、伊原

四月二八日 県内神社例祭会員奉仕 栃木県護国神社

雅楽チャリティーコンサート 栃木県護国神社

五月 七日 御田植祭 南那須町志鳥 滝口家水田

五月二一日 とちのみ学園開園記念式典 参加者：・・菱沼 佐野市

五月二二日 第三回役員・幹事・正副委員長会議 (宇)二荒山神社

五月二四日 群馬県雅楽コンサート視察

六月四日 神青協一都七県協議会総会 山梨県富士吉田市

五日 参加者：・・菱沼、人見、伊原、小堀、福田(光)

七月 三日 第四回役員・幹事・正副委員長会議 (宇)二荒山神社

七月 九日 埼玉県神道青年会五〇周年記念式典 埼玉県川越市

参加者：・・菱沼、人見、伊原、小幡、小林(靖)、大河原、早乙女、葭田

藤原町上三依

八月十八日 会員家族親睦バーベキュー・魚釣 神社本庁

八月二八日 神青協夏季セミナー

二九日 参加者：・・菱沼、人見、伊原、小幡、佐藤(智)

八月二九日 第二回神青協一都七県協議会定例会議 (都)神社庁

九月 四日 第五回役員・幹事・正副委員長会議 (宇)二荒山神社

九月八日 皇居勤労奉仕(神社庁教化委員会との合同)

一〇月 二日 抜穂祭 南那須町志鳥 滝口家水田

一〇月 八日 第七回 神青協一都七県野球大会 明治神宮外苑

一〇月一五 神宮初穂曳き 三重県伊勢市

一六日 参加者：・・野崎

一〇月二四日 第三回神青協一都七県協議会定例会議 靖国神社

一〇月三〇日 氏青・むすび会合同ゴルフコンペ 栃木市

十一月 九日 県内神社例祭会員奉仕 大前神社

十二月 四日 昇級者祝賀会、退会者慰労会並忘年会 鬼怒川温泉

一月二九日 第六回役員・幹事・正副委員長会議 (宇)二荒山神社

二月 四日 第四回神青協一都七県協議会定例会議 (都)神社庁

二月 六日 第五回神青協一都七県協議会定例会議・新年会、顧問会 参加者：・・人見、伊原、小幡 神社本庁

二月十一日 建国記念の日奉祝式典 (宇)二荒山神社

二月一九日 栃木県神社庁 本殿遷座祭奉仕 栃木県神社庁

祭員：・・小幡、佐藤(智) 伶人：・・篠田、大河原

奉仕者：・・人見、宇賀神、沼部、小堀、福田(財)、金子(宗)、佐藤(洋)

二月二六日 神道青年全国協議会中央研修会 大阪府大阪市

二七日 参加者：・・菱沼、伊原、野崎

三月一六日 第七回役員・幹事・正副委員長会議 (宇)二荒山神社

# 平成十五年度 むすび会役員・幹事・正副委員長

## 【役員】

会長	菱沼 至広	鷺宮神社	宮司
副会長	人見 文治	温泉神社	禰宜
副会長	伊原 弘之	日・二荒山神社	禰宜
事務局長	小幡 正之	鹿島神社	宮司
会計	荒井 和宏	宇・二荒山神社	権禰宜
庶務	香取 正義	日・二荒山神社	権禰宜
監事	堀口 邦夫	栃木県神社庁	主事
監事	篠田 薫	古峯神社	権禰宜
監事	宇賀神直人	大田原神社	宮司
議長	小林 靖	三宮神社	宮司

## 【地区幹事】

宇部支部	葭田 真彦	八坂神社	禰宜
宇・二荒山神社	野崎 正之		権禰宜
芳賀支部	中里 元彦	中村八幡宮	禰宜
塩谷支部	伊藤 史展	塩竈神社	禰宜
南・北那須支部	清水 寛明	高久神社	禰宜
上都賀支部	福田 財大	今宮神社	権禰宜
日・二荒山神社	香取 正義		権禰宜
古峯神社	大河原 肇		権禰宜
下都賀支部	沼部 博成	須賀神社	権禰宜
安佐・足利支部	尾花 唯	神明神社	禰宜
唐澤山神社	阿久津喜大		権禰宜

## 【各種委員会正副委員長】

### 広報委員会

委員長 佐藤 智則(宇・二荒山神社)

副委員長 早乙女和弘(太平山神社)

副委員長 葭田 真彦(八坂神社)

### 研修委員会

委員長 豫風 浩行(大前神社)

副委員長 小堀 真洋(八雲神社)

副委員長 金子 宗人(宇・二荒山神社)

### 事業委員会

委員長 田中 教文(瀧尾神社)

副委員長 福田 財大(今宮神社)

副委員長 滝口 貴史(八坂神社)

### 親睦委員会

委員長 野崎 正之(宇・二荒山神社)

副委員長 伊藤 史展(塩竈神社)

副委員長 刀川 治久(磐裂根裂神社)

# 新入会員紹介



大阿久 岩貴

住所：栃木市柏倉町九六七  
生年月日：昭和49年12月20日  
奉職先：春日神社  
趣味・特技：野球、ドライブ  
座右の銘：真実一路  
好きな異性のタイプ：頑丈な人

私達が生活を営む上での社  
会と神道・神社の結び付きにつ  
いて、今よりも強い結び付きに  
するには、日々の奉仕の心、或  
いは生活態度がとても重要に  
なるはず。この気持ちを忘れず  
に神明奉仕に努めたいと思  
います。



菅原 治彦

住所：河内郡上三川町天神町  
一七一三―一〇五  
生年月日：昭和56年10月4日  
奉職先：白鷺神社  
趣味・特技：弓道  
座右の銘：為せば成る  
好きな異性のタイプ：おおらかで、  
明るい人

神道の知識を幅広く身に付  
け、氏子の人々に、信頼のある  
神職になれるように努力して  
行きたいと思っています。



福田 有宏

住所：日光市野口五四〇―一  
生年月日：昭和54年4月6日  
奉職先：日光二荒山神社  
趣味・特技：森林散策  
座右の銘：気を使うより、心を使  
いなさい  
好きな異性のタイプ：特になし

奉職二年目となる今年、昨  
年の失敗事や反省点を繰り返  
す事無く当社吉田宮司を始め  
諸先輩方を良きお手本とさせ  
て頂き、奉務に誠心を以って勤  
しみたいと存じます。



黒川 寧子

住所：下都賀郡壬生町通町  
一八一五十八  
生年月日：昭和54年4月22日  
奉職先：雄琴神社  
趣味・特技：音楽鑑賞  
座右の銘：初心忘るべからず  
好きな異性のタイプ：特になし

神明奉仕に努めていきたい  
と思っております。  
ご指導ご鞭撻を賜ります  
ようお願い申し上げます。



退会者

氏名：田原 経三

奉務先：日光二荒山神社

生年月日：昭和38年7月20日

氏名：栗原 城治

奉務先：八幡宮

生年月日：昭和38年10月25日

氏名：篠原 祐一

奉務先：大前神社

生年月日：昭和38年5月7日

祝ご結婚

氏名：小林 宣彦

奉職先：太平山神社

挙式日時：平成15年5月25日

祭場：太平山神社

新婦氏名：久美(ひさみ)

本人のコメント：

神明奉仕に努力したいと思っております。よろしくお願ひ致します。

奥さんより一言：

主人のあとについて行きたいと思っております

祝ご誕生

氏名：町井 康裕

第一子氏名：亜左陽(あさひ)

生年月日：平成15年11月25日

親からの希望：やさしく思いやりのある子に育て欲しい。

# 広告協賛者一覽

●ご協賛ありがとうございました●

## 各授与品、記念品奉製

金欄綿守、合成樹脂製守、紙札守  
木札、金属製守、反射ステッカー

●その他各種授与品御希望に奉製致します。

## 株式会社 三愛工芸

〒311-4143 水戸市大塚町字谷津1761-16  
TEL 水戸 (029)251-2051(代)  
FAX 水戸 (029)253-5844



## 祈りをかたちに

神社授与品・記念品御奉製

## 株式会社 長谷川製作所

代表取締役 長谷川 和夫  
本社 〒114-0004 東京都北区塚町3-20-13 TEL 03-3912-6161(代) FAX 03-3912-3131  
草加営業所 〒340-0025 埼玉県草加市谷塚仲町466-1  
TEL 0489-21-1221(代) FAX 0489-21-1515

カワラケ奉製専用機械の開発に成功致しました。

特別御奉仕品

素焼き  
**かわらけ**

単価 50円 表面には神社紋・社名  
裏面には神社角印も入ります。

※見本をお送りします。カタログをご請求下さい。



## 合資会社 可児商店

無限責任社員 可児 安一  
愛知県瀬戸市共栄通り5-5  
TEL 0561-63-3674(代) FAX 0561-62-4261

## 総合印刷

## (株)井上総合印刷

代表取締役 井上光夫

本社 宇都宮市岩曾町1355

TEL (028)661-4723

FAX (028)662-7607

営業品目 神具・祭具・鳥居・神棚・みこし・みたまや・御神木札  
絵馬製作販売・御装束・授与品  
神前結婚式装備一式・やきもの全般・御守奉製

## 株式会社 民俗工芸

本社 / 〒857-1162 長崎県佐世保市卸本町17-2  
TEL 0956-34-5500(代) FAX 0956-34-5511

御注文専用フリーダイヤル

TEL ☎0120-534-550 FAX ☎0120-872-550

Eメール info@minzoku.co.jp  
ホームページ http://www.minzoku.co.jp



神社本庁 御用達  
各神社

- 交通安全御守護 ●御社頭授与品
- 開運招福鈴 ●御参拝記念品

立案調整致します。

◆技術と信用◆

## 鈴木徽章工芸株式会社

〒113-0032 東京都文京区弥生2-12-1  
TEL. 03-3814-1811 FAX.03-3818-8332



麻・鈴緒・合織α繩(注連縄)製造

## 有限会社 モミヂヤ

〒328-0042 栃木市沼和田町12-14  
フリーダイヤル 0120-22-1312  
FAX 0282-22-1387  
http://www.t-cnet.or.jp/~momidiya/f-top

授与品奉製



## 伊勢の 株式会社 神路社

〒516-8611 伊勢市岩瀬二丁目5番29号(私書箱26号)  
TEL (0596) 24-5858(代表)  
FAX (0596) 24-5110

### 営業品目

縁起物入おみくじ・金属製守・木札守・紙札守  
金欄綿守・各種熊手・守護矢・朱印帳

おまわりの奉製

## 株式会社 阿部

本社・工場 〒323-1104 栃木県下都賀郡藤岡町藤岡213-7  
TEL (0282) 62-1010(代表)  
FAX (0282) 62-2061

創業130年

各種御神符・守札  
その他授与品全般

湊御神符奉製所



## 株式会社 湊

伊勢市神宮会館前(〒516-0025)  
TEL(0596)22-2442(代表)  
FAX(0596)28-8445

絵馬・御礼・神社授与品専門店



## 株式会社 晁栄商会

代表取締役 小杉高士

〒321-1421 栃木県日光市所野1388番地  
TEL 0288(53)4186 FAX 0288(53)4488

カザリシ  
社寺専門店(御用達・鋳師)  
屋根銅板葺 飾金具工事

## 有限会社 カザリカナグ 鈴木鋳金具工芸社

〒321-1412 栃木県日光市東和町57-1  
TEL 0288(53)1121  
FAX 0288(54)3263

創業三百年の伝統

宮内庁・神宮司庁・神社本庁 御用達



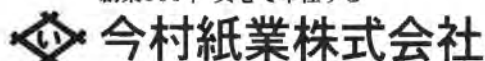
装束・調度・御神輿・籠乗器・  
舞楽衣装・授与品・推児衣装

〒600-8503 京都市下京区油小路通六条上る  
本店 フリーダイヤル ☎0120-075-980  
授与品部/本店 フリーダイヤル ☎0120-075-980  
東京店 フリーダイヤル ☎0120-075-980  
福岡店 フリーダイヤル ☎0120-075-980

全国各神社御用達

神符・守札・木札・ビニール守・錦守・集印帳  
交通安全守・御守袋・守護矢・ステッカー  
奉書紙・書道半紙・画仙紙・色紙・他

創業100年 真心で奉仕する



代表取締役 今村 力男

〒409-3601 山梨県西八代郡市川大門町6,237-11  
TEL 055(272)0514(代)  
FAX 055(272)8818

神仏具 銅・胸像 その他 製作施工



(株) 平和合金

〒939-1118 富山県高岡市戸出栄町56-10  
TEL 0766(63)5551  
FAX 0766(63)5131  
ホームページ www.heiwagokin.co.jp

御装束、祭典用具、結婚式場設備、  
舞楽装束の御用命は

宮内庁・栃木県神社庁御用達

森 装 束 店

〒160-0023 東京都新宿区西新宿4丁目7番21号  
電話 東京 (03) 3376-4631番



京都奉製株式会社



環境にやさしい  
おまもりをめざして

(東京営業所) 東京都文京区本郷三丁目一四一九  
電話 (03) 381-8114 四六一  
(フリーダイヤル) 0120-164124

全国で初めて!! 特殊洗浄の技術

—安価で新品に変わる御翠簾と神具—  
(御翠簾、御三宝、八足案、外祭案等の洗浄)

有限会社 瀧 澤

〒168-0065 東京都杉並区浜田山4-15-13  
TEL 03-3317-2081(代)  
FAX 03-3317-2055

尚、御新調も承っております。御気軽に御相談下さい。

社寺建築請負い

株式会社 石川工務店

代表取締役 石川恒雄

〒321-1406 栃木県日光市松原町1233番地  
TEL 0288-53-0408

宮内庁  
神社本庁・栃木県神社庁・各県神社庁  
全国神社・小笠原流弓馬術礼法教場 御用達

株式会社 大槻装束店

東京・上野駅前

東京都台東区東上野3丁目17番9号

電話 03(3835)3201(代)

FAX 03(3835)0617

http://www.ootsuki-shozokuten.com



### 御社頭授与品奉製

※御希望通りの御調製申し上げます。  
御一報次第参上致します。

## 新日本工芸株式会社

〒311-4153  
茨城県水戸市河和田町丹下3891  
電話 (029)251-0997(代)  
FAX (029)252-8288

### 営業種目

神職装束・神楽装束・稚児装束・時代装束・祭器具  
調度品・神輿・鳳輦・御台車・記念品類各種  
染織品各種・室内装飾調度・袋物・御家庭用御宮・御霊車

創業寛永年間  
宮内庁御用達



## (株)高田装束店

東京都千代田区九段南3丁目9番4  
〒102-0074 TEL.03(3261)1201・9602  
FAX.03(3262)1789

### 誠実と真心で奉仕する 御守・授与品・参拝記念奉製

御一報次第カタログ御送り致します。



## グリーン産商株式会社

代表取締役 柚木 忠

〒547-0033 大阪市平野区平野西4丁目8番29号  
TEL 大阪(06)6702-6009番(代)  
FAX 大阪(06)6797-5896番

### 県内各神社様、工事拝命先(順不同)

日光東照宮	矢板木幡神社
日光二荒山神社	小川温泉神社
宇都宮二荒山神社	足利権崎八幡宮
真岡大前神社	佐野人丸神社
大田原那須神社	下野一社八幡宮
西那須野乃木神社	祖母井神社
氏家今宮神社	足利八雲神社
足利星宮神社	一瓶塚稻荷神社



株式会社

## 小西美術工芸社

〒321-1431 栃木県日光市山内2362 TEL 日光(0288)54-1198(代)  
〒108-0074 東京都港区高輪1-5-22 TEL 東京(03)3447-1481(代)

神祭具・御装束・雅楽器類  
結婚式場調度

## (株)高善装束店

代表取締役 桑 真一

〒113-0021 東京都文京区本駒込3-2-9  
TEL 03(5815)8771  
FAX 03(5815)8772

### 創業100年の御信用

おみくじ機 製造販売  
おみくじ

## (有)女子道社

〒745-0302 山口県都濃郡鹿野町  
TEL 0834-68-2001  
FAX 0834-68-2958

神社仏閣奉製品メーカー

## (有)ときわ奉製

水戸市河和田町419  
TEL.(029)251-1421(代)  
FAX.(029)251-1608

### 全国各神社 御用達 栃木県神社庁

各神社のお礼お守のお手合いをして100年

神符・神札 金關御守 守護矢 ステッカー  
御守・木札 プラスチック守 奉書・半紙 テレホンカード  
交通安全札 ビニール守 色紙・大麻

和紙製造印刷加工

## 有限(井)丸井紙店

〒409-3600 山梨県市川大門町763 TEL 0552-72-0136・0762  
FAX 0552-72-3966  
・振替甲府6-2275 ・取引銀行 山梨中央銀行 市川支店 〇121  
みずほ銀行 甲府支店 〇1612590



# 創刊120周年 下野新聞社

本社/栃木県宇都宮市昭和1丁目8番11号  
〒320-8686 TEL 028(625)1111(代)  
http://www.shimotsuke.co.jp/  
購読のお申し込みは

☎ **0120-810081**

福助株式会社 足袋・和装用品代理店



株式会社 **福生**

〒761-8076 高松市多肥上町61-1  
堺営業所 〒590-0953 堺市甲斐町東1丁2-30  
フリーダイヤル0120-29-0068  
フリーダイヤル0120-29-0051  
http://www.tabiya.net/

栃木県知事登録旅行業 第2-486号

## アイケートラベル 壬生営業所

〒321-0225 栃木県下都賀郡壬生町本丸2-10-5



TEL:0282-81-1513

FAX:0282-81-1514

## 神社は神社暦を!

少数数からお受け致します。  
ご注文、お待ち申し上げております。

日本造暦協会・日本神社暦編纂会

## 有限公司 神明館

〒102-0071  
東京都千代田区富士見2-2-16  
☎ 03-3262-0778 ☎ FAX 03-3261-9365



# 即需 応要

クラフトマンシップに生きる  
大いなる自信。  
私たちの願いはいつも  
あなたのそばにいる。  
印刷は今、文明から文化へ。



B Printing A Company N  
**伴印刷株式会社**  
宇都宮市栄町6-10  
TEL 028-622-8901 FAX 028-622-4525

むすび会

### 広報委員一覽

【委員長】

佐藤 智則

宇都宮二荒山神社

【副委員長】

早乙女和弘

太平山神社

葭田 真彦

八坂神社

【委員】

石川 安一

安住神社

渡辺 幸雄

古峯神社

佐藤 明子

喜連川神社

日下部朋広

八雲神社

沼部 博成

須賀神社

阿部恵一郎

太平山神社

町井 康祐

日光二荒山神社

黒川 寧子

雄琴神社

# ご存じですか？

近年、冠婚葬祭に出席の際、服装や持参品などの問い合わせが多くなってきております。  
今後、神社にお参りの氏子・崇敬者の方々に、よりこまやかな対応が出来る様、参考に致したく存じますので御協力をお願い申し上げます。

栃木県青年神職むすび会 広報委員会

性別	男・女	生年	大正・昭和・平成	年
----	-----	----	----------	---

以下の問の選択肢の中からお選び戴き、お答え下さい。

問1. お参りの作法は？

1. 手を2回たたく
2. 手を1回たたいて、おじぎを1回する
3. おじぎを2回し、手を2回たたいて、おじぎを1回する
4. わからない

問2. 御祈禱ごきとうをうける時の服装は？

1. 周囲の人の目を引く、豪華な衣服が良い
2. 派手な格好でなく、誰もが目にして不快感を持たない服装であれば良い
3. 紋付きが良い
4. わからない

問3. 御祈禱ごきとうや地鎮祭ぢちんさい等お祭りでの奉仕料を入れる、のし袋の名前の上には何と書く？

1. 初穂料
2. 寸志
3. 御祝
4. わからない

問4. 神社の入り口にある、ヒシヤクが置いてあり水が流れている所は、何をするとところ？

1. お参りをする前に気持ちを落ち着ける為、水を飲む所
2. 汚れた手を洗う所
3. お参りをする前に手と口をすすぐ所
4. わからない

問5. 七五三で、三歳の時に御祝いをするのは女の子？男の子？

1. 男の子と女の子
2. 男の子
3. 女の子
4. わからない

問6. 神社神道じんじやしんどうでは、お盆や春・秋のお彼岸はどうする？

1. しない
2. お彼岸だけする
3. お盆もお彼岸も両方する
4. わからない

問7. 神葬祭しんそうさいの家への弔問や1年祭等に出向く際、持参するのし袋の名前の上には何と書く？

1. 御仏前
2. 御霊前
3. 御花料
4. わからない

問8. 家庭内で不幸があったあとの神社参拝は何時からできる？

1. 1年後
2. 半年後
3. 50日後
4. わからない

御協力ありがとう  
御座いました。

キ

キリトリ線より

リ

切り取って、  
アンケート用紙を

ト

受付にお渡し下さい。

リ

切り取った部分は  
お持ち帰り下さい。  
(裏面に質問の  
答えがあります。)

## お答え

問1. …3

二拝二拍手一拜が一般的です。

問2. …2

日々お守り頂いている、神様への敬いの心が表れる服装を、心がけましょう。

問3. …1



問4. …3

心身を清める、「禊<sup>みそぎ</sup>」を簡略化した「手水<sup>てみず</sup>」と云います。

問5. …1

「髪置<sup>かみおき</sup>き」と云います。

問6. …3

ご先祖様を崇めると云う日本民族が古来より持ち続けてきた心です。

問7. …2



問8. …3

一つの日安です。